

2026年5月19日（火）
株式会社 unerry（東証グロス・証券コード：5034）

【報道関係各位】

unerry と Payke、インバウンドマーケティング強化に向けて連携開始

～累計 550 万 DL 超の Payke アプリに「Beacon Bank SDK」を搭載。
「旅ナカ」訪日客に向けたアプリプッシュ配信とプロモーション効果測定を実現～

株式会社 unerry（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO：内山 英俊、以下、unerry）と株式会社 Payke（本社：沖縄県那覇市、代表取締役：古田 奎輔、以下、Payke）は、インバウンド市場におけるマーケティングの強化に向けて連携いたします。

累計 550 万を超える訪日外国人旅行者が利用する Payke アプリに、unerry のスマートフォン位置情報の取得・活用を可能にする開発ツール「Beacon Bank SDK」を搭載することで、GPS・ビーコン技術を活用した、より精度の高い行動分析とアプリプッシュ配信およびその効果測定を実現します。

小売・流通企業や自治体、メーカーなど、インバウンド市場に取り組む企業・団体の効果的なマーケティング施策の実現を支援するとともに、訪日外国人旅行者の皆様にとって、旅先で必要な情報が適切なタイミングで届くことで、日本での体験がより楽しく便利になることを目指します。

unerryとPayke、インバウンド マーケティング強化に向けて連携開始

累計550万DL超のPaykeアプリに「Beacon Bank SDK」を搭載。
「旅ナカ」訪日客に向けたアプリプッシュ配信と
プロモーション効果測定を実現



連携の背景

2025年の訪日外客数は4,268万人超※1と過去最高を更新し、訪日外国人消費額も9兆4,559億円※2となりました。インバウンド市場は、自動車に次ぐ規模の輸出産業として成長を続けるなか、訪日外国人旅行者に対する調査・マーケティングへの要望が一層多く寄せられています。

unerry は 2024 年 6 月より「Beacon Bank for インバウンド」の提供を開始し、20 カ国超の訪日中の外国人旅行者について、店や駅、道路単位といった粒度の細かい来訪把握やエリア内での滞在・回遊傾向分析、およびそのデータに基づいた広告配信・効果測定を行なってまいりました。人流ビッグデータの活用により、インバウンドマーケティングの高度化を支援する存在として、多くの企業・自治体から支持を得ています。

また Payke は、商品パッケージのバーコードをスキャンするだけで、商品のあらゆる情報を 7 言語で表示できる訪日外国人アプリ「Payke」の運営を通じて、訪日客の購買体験を支えてきました。強固な顧客基盤をもとに、企業向けには広告配信やアンケート調査および訪日客の国内周遊データと商品への興味・関心データを掛け合わせた分析サービスを展開するなど、インバウンド市場における顧客理解の深化に貢献しています。

日本のインバウンドマーケティングにおいて欠かせない存在である両社が連携することで、人流データと訪日客接点の双方の強みを活かした、マーケティングソリューションを提供してまいります。

※1 JNTO 訪日外客数（2025 年 12 月推計値）https://www.jnto.go.jp/news/press/20260121_monthly.html

※2 観光庁 消費動向調査 2025 年暦年（速報）https://www.mlit.go.jp/kankocho/news02_00071.html

連携により実現すること

① 訪日外国人の人流データ拡充による分析精度向上

unerry のリアル行動データプラットフォーム「Beacon Bank」に Payke アプリのデータが連携することで、より多様な訪日外国人の行動データが蓄積され、国籍別の移動ルートや来訪エリア、施設単位での来訪分析などの精度が向上します。

② Payke アプリを通じたアプリプッシュ配信の実現

累計 550 万ダウンロードを超える Payke アプリを通じて、訪日外国人旅行者に対し、位置情報に基づいたタイムリーなアプリプッシュ配信が可能になります。店舗や観光スポットの情報を、適切なタイミングで国籍に合わせた適切な言語で届けることができます。

③ 配信施策の効果測定 / インサイト抽出

Payke アプリでのアプリプッシュ配信後、実際の店舗来店や施設来訪を測定可能です。アプリプッシュ配信による実際の店舗来店や施設来訪の計測はもちろん、Payke アプリの機能を活かし、「来店したユーザーが実際に店頭で商品をスキャン（接触）したか」までを一気通貫で可視化します。さらに、Payke ユーザーに対してアプリ内でアンケート調査を併せて行うことで、「なぜその商品に興味を持ったか」といった定性的なインサイトも獲得できます。インバウンド向けプロモーションの効果検証が可能となり、PDCA サイクルを回した継続的な施策改善が実現します。

<花王グループカスタマーマーケティング株式会社様>unerry × Payke 連携によるアプリプッシュ配信事例

旅ナカの訪日客向けに Payke アプリを使った花王商品取扱店での商品スキャンキャンペーンを実施しました。訪日外国人へ各言語（英語、中国語（繁体字、簡体字）、韓国語、タイ語、ベトナム語）でスマートフォンへの PUSH 広告配信を行なった結果、広告接触者における対象店舗への来店率が 3.5%という成果に繋がりました。

< PUSH通知画面イメージ >



< 配信言語 >
英語、繁体字、簡体字、韓国語、タイ語、ベトナム語

< キャンペーンページ >



対象店舗来店率：3.5%

担当者コメント

< 株式会社 unerry メディアサービス Manager 平井健一郎 >

インバウンド市場は、訪日客数が過去最高を更新し続ける数少ない成長市場です。一方で、訪日外国人向けのマーケティングは、これまで効果的な手法が限られており、特に来店や購買効果の測定は大きな課題でした。

今回の Payke 様との連携により、累計 550 万ダウンロードを超える訪日客に支持されるアプリを通じて、適切なタイミングでの情報配信と、その効果測定が可能になります。これにより、小売・流通企業様や自治体様、メーカー様のインバウンド向けマーケティングがより確かなデータに基づいた展開が可能になると考えています。

同時に、この連携は訪日外国人旅行者の皆様にとっても大きな価値があると考えています。商品情報を調べながら買い物を楽しんでいる時、観光スポットを巡っている時など、まさに必要なタイミングで母国語での情報が届くことで、言語の壁を感じることなく日本での体験を存分に満喫していただけます。マーケティングの高度化と訪日客の体験向上、その両面を実現できるサービスを両社の協業により実現してまいります。

< 株式会社 Payke 代表取締役 CEO 古田 奎輔 >

Payke は、訪日外国人旅行者が「商品を手にする瞬間」のデータを蓄積してきました。誰が、いつ、どこで、何に興味を持ったか。この購買接点のデータは、これまでインバウンドマーケティングにおいて可視化が難しかった領域です。

今回、unerry 様の人流ビッグデータと連携することで、訪日客の「移動」と「購買接点」をつなげた一気通貫のマーケティングソリューションが実現します。観光地を巡り、店舗を訪れ、商品を手にする。その一連の行動をデータで捉え、適切なタイミングで必要な情報を届けられるようになることは、企業のマーケティング精度向上だけでなく、訪日客の皆様のお買い物体験をより豊かにすることにもつながると確信しています。

インバウンド市場のさらなる成長に向けて、両社の強みを掛け合わせ、企業・自治体の皆様のマーケティング課題の解決と、訪日外国人旅行者にとってより便利で楽しい日本体験の実現に貢献してまいります。

※unerryの人流ビッグデータは、特定の個人を識別することができない個人関連情報です。また法令および各社のユーザーの許諾の範囲で取得・活用をしています。

※本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

※本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

<お問い合わせ>

株式会社 unerry 広報 内山、柳田 information@unerry.co.jp

株式会社 Payke 広報 安宅 press@payke.co.jp

■株式会社 unerry について

会社名：株式会社 unerry

代表取締役社長 CEO：内山 英俊

設立：2015年8月

本社所在地：100-0011 東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント 19階（WeWork内）

URL：<https://www.unerry.co.jp/>

リアル行動データプラットフォーム「Beacon Bank (<https://www.beaconbank.jp/>)」を運営する2015年創業のデータカンパニーです。GPSおよびビーコン技術を活用し、約150のスマートフォンアプリから取得する約8.5億ID（うち国内約2.4億ID）の屋内外の人流ビッグデータをAIで解析。「心地よい未来を、データとつくる。」というミッションを掲げ、OMOマーケティング支援や、スマートシティの実現に向けた事業等を展開しています。

■株式会社 Payke について

会社名：株式会社 Payke

代表者：代表取締役 CEO 古田 奎輔

設立：2014年11月

本社所在地：沖縄県那覇市真嘉比 2-5-16

資本金：1億円

URL：<https://payke.co.jp/>

商品パッケージに記載されたバーコードをスマートフォンでスキャンするだけで、商品情報を7言語で表示する訪日外国人向けアプリ「Payke」を運営。約75万点の多言語商品データを保有し、訪日観光客が手に取る商品の約90%*1をカバー。

2015年のサービス開始以来、アジア圏を中心に累計550万人*2以上が利用。企業向けには広告配信・データ提供などを通じて累計1,200社以上の企業・団体に活用されています。また、日本国内の主要小売チェーンに「Paykeタブレット」を導入し、多くの訪日外国人に利便性を提供しています。

*1 当社実績（2024）Payke アプリにて国内でスキャンされた回数を分母に商品情報を保有していた割合

*2 API提供先なども含む利用者